

平成25年9月27日

各位

一般社団法人日本金型工業会東部支部  
技術委員会 委員長 鈴木 光一  
(公 印 略)

## 第41回金型関連技術発表講演会開催のお知らせ

### 今、注目すべき最新技術・熟練技能の発表 「海外工場立ち上げ よもやま話」パネルディスカッション

新しい技術開発や熟練技能の向上に積極的な金型ならびに金型関連メーカー8社が、自社で取り組んでいる最新技術・熟練技能を発表します。

また、「海外工場立ち上げ よもやま話」として、最近、海外工場を立ち上げた会員企業によるパネルディスカッションも行います。最新技術・熟練技能に関心のある皆様には、見逃せない、聞き逃せない講演会ですので、ぜひご参加下さい。

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は金型工業会事業に格別のご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、日本金型工業会東部支部技術委員会主催の第41回金型関連技術発表講演会を下記要領で開催しますので、万障お繰り合わせのうえご出席のほどお願い申し上げます。

当日は、新しい技術開発や熟練技能の向上に積極的な金型ならびに金型関連メーカー8社が、自社で取り組んでいる最新技術や熟練技能を発表します。

また、「海外工場立ち上げ よもやま話」として、最近、海外工場を立ち上げた会員企業によるパネルディスカッションも行います。

技術の更なる研鑽向上を図り合う、不況を乗り切るヒントを提供し合う、元気が出る技術発表講演会を目指しておりますので、ぜひご参加下さい。

なお準備の都合がございますので、**参加を希望される方のみ**、別紙の参加申込書に必要事項を記入のうえ、**10月11日(金)まで**に、事務局にメール [y.watanabe@jdmia.or.jp](mailto:y.watanabe@jdmia.or.jp) あるいは FAX (03-5688-1456) でご返信のほどお願い申し上げます。

敬具

記

開催日時 平成25年11月13日(水) 午前10時00分～午後5時00分  
\* 終了後、午後5時15分～6時45分まで8階レストラン「シェーンザール」  
で懇親会を開催します

会 場 五反田、ゆうぽうと

講演会 7階 重陽の間(定員180名)

懇親会 8階 レストラン「シェーンザール」

〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-4-13 TEL : 03-3490-5111

JR「五反田駅」西口徒歩約5分、東急池上線「大崎広小路駅」徒歩約1分

地図 <http://www.u-port.jp/access.html>

参加費 会員 無料 \* 懇親会 3,000円 合計 3,000円  
会員外 10,000円 \* 懇親会 5,000円 合計 15,000円  
\* 支払は、会員が当日現金、会員外は事前に振込です。

そ の 他 1. 日本国内に本社が無い企業は申込できません。  
2. 申込は先着順、定員(180名)で締切らせていただきます。  
定員を超えた場合のみお断りの連絡を致します。  
複数名申込可能ですが、申込状況により、参加人数の調整をさせて  
いただく場合がございます。  
受講票は発行しませんので、当日はそのままお越しください。

以上

内容や参加に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

問合せ先 一般社団法人日本金型工業会 事務局 渡辺陽太郎

東京都文京区湯島 2-33-12 金型年金会館 6階

TEL 03-5688-1455 FAX 03-5688-1456

[y.watanabe@jdmia.or.jp](mailto:y.watanabe@jdmia.or.jp)

## 五反田・ゆうぽうと

電車でお越しの方

- ・東急池上線「大崎広小路駅」徒歩約1分
- ・都営地下鉄・JR「五反田駅」西口徒歩約5分
- ・JR「大崎駅」西口徒歩約7分

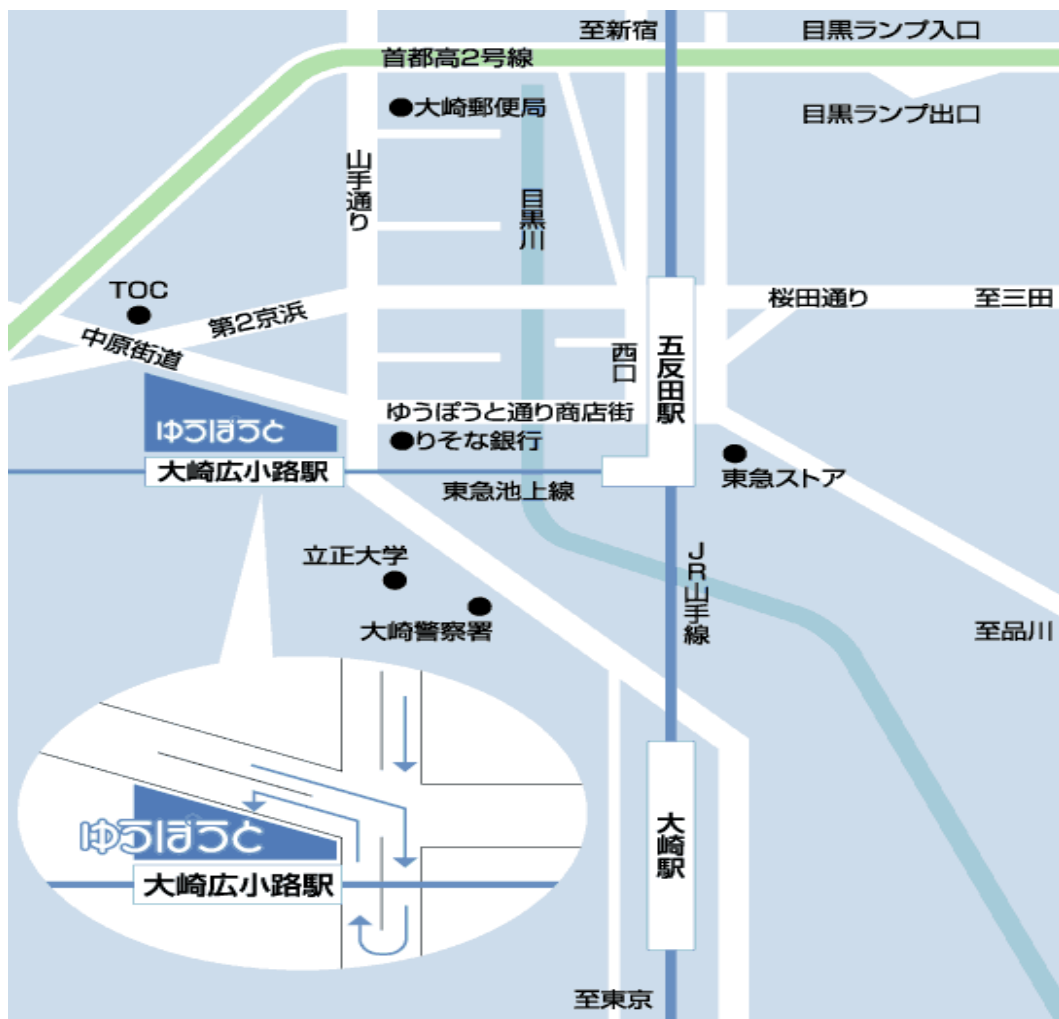
■お車でお越しの方利用の方

- ・首都高速2号線「目黒ランプ」下車約15分

(高速道路の下をそのまま直進し大崎郵便局の交差点を左折。東急電車池上線の高架下をくぐり、すぐUターンして大崎広小路交差点を左折)

駐車場 1台30分300円(収容台数146台、車高制限2.3m以下) 営業時間/6:00~24:00

※宿泊・婚礼・会議・レストラン等のご利用の方駐車場料金の割引がございます



第41回金型関連技術発表講演会 スケジュール

時間	演題	担当者
10:00~10:10	開会挨拶	鈴木 光一技術委員長
10:10~10:40	金型設計者向け、CAD/CAEシームレス型の高速な簡易解析ツールの開発	日本ユニシス・エクセリョーションズ株式会社
10:40~11:10	金型設計製造における最新ITソリューションと成功事例	株式会社電通国際情報サービス
11:10~11:40	加工現場での3Dデータ活用に向けた、超高速ビューワのご紹介	株式会社エリジオン
11:40~12:40	休憩	
12:40~13:10	3Dデータ活用で現場効率化を実現するXVL その最新情報と活用事例	ラティス・テクノロジー株式会社
13:10~13:40	3Dデータの現場活用を実現するために必要な道具と、その実現までの道のり	株式会社ツバメックス
13:40~14:10	弊社の多角化事業の実態	株式会社田口型範
14:10~14:20	休憩	
14:20~14:50	金型作製にまつわる周辺技術の開発	株式会社明輝
14:50~15:20	フィリピン（セブ島）での金型工場立ち上げ報告	株式会社ダイ精研
15:20~15:30	休憩	
15:30~17:00	パネルディスカッション テーマ：「海外工場立ち上げよもやま話」 最近、海外工場を立ち上げた会員企業を集め、日本との人件費などコスト差、マネージメントや生産管理の違い、設備の違いなどについてディスカッションする	司会：岩壁清行（株式会社日本デザインエンジニアリング 代表取締役） パネラー （1）池上金型工業株式会社 （2）昭和精工株式会社 （3）株式会社明輝 （4）株式会社社長津製作所
17:00	閉会	
17:15~18:45	懇親会 8階レストラン「シェーンザール」 希望者のみ	

## 当日の発表内容

10:00～ 10:10	開会挨拶 鈴木 光一技術委員長(マルスン株式会社 代表取締役)
10:10～ 10:40	プログラム① 演題：「金型設計者向け、CAD/CAE シームレス型の高速な簡易解析ツールの開発」 発表者：日本ユニシス・エクセリューションズ株式会社 カスタマーリレーション推進部 商品企画 関口 朗 内容： 金型産業では、設計リードタイム短縮や金型品質向上など設計者を支援する『高速な簡易解析機能』のニーズが高まっています。 UELが開発しているCAD/CAE シームレス型解析ツールでは、金型設計者がCAEの専門的な知識や操作を意識する事無く、CAD機能と同じ操作性で自動的に解析ができます。また、金型設計者の試行錯誤のレスポンスを確保するために、高速化処理を実現しています。 樹脂金型設計者向け解析機能では、金型モデルを対象にした【金型冷却解析】と【金型たわみ解析】機能があります。 【金型冷却解析】では、高温の樹脂を金型に充填後、時間経過による金型の冷却具合を解析します。この機能により、水管の本数や配置位置の妥当性が検証できます。 【金型たわみ解析】では、充填圧力による金型プレートの変位(たわみ)を解析します。この機能により、サポートピラなどの支柱の本数・サイズや配置位置の妥当性が検証できます。 本発表では、金型の品質問題を解決する解析ツールとその効果についてご紹介します。
10:40～ 11:10	プログラム② 演題：「金型設計製造における最新ITソリューションと成功事例」 発表者：株式会社電通国際情報サービス エンタープライズソリューション事業部 戦略技術2部 高木 宏孝 内容： 現在の製造企業を取り巻く厳しい環境下において、企業競争力の維持・強化を図るには「収益性の向上」「納期短縮」「コスト削減」に対する取り組みが急務であり、とりわけ製造プロセスにおける“高付加価値化”が競争力強化に有効であると言われています。また、近年部分的な最適化による小さな効果よりも、部門を超えた一気通貫でのモノづくりによる大きな効果に期待する企業様が増えています。 株式会社電通国際情報サービスでは、「ものづくり」プロセス IT革新を目指す製造業のお客様へ向け、生産技術部門の現場視点を背景に各種の実践的なソリューションをご提供してまいりました。 本セッションでは、一気通貫のメリット、及び、ITツールとノウハウを組み合わせた即効性と投資対効果の高いアプローチをご紹介します。

<p>11:10～ 11:40</p>	<p>プログラム③  <b>演題：「加工現場での3Dデータ活用に向けた、超高速ビューワのご紹介」</b>  <b>発表者：株式会社エリジオン</b>  <b>稲見 理</b></p> <p>内容：  ものづくりに3Dデータが活用されて久しいが、未だに加工現場では紙図面が散見される。設計者は3Dデータ以外に2Dデータも作成しなくてはならないため、創造的な設計作業に時間を割くことができず、悩まれている方も多いのではないだろうか？  加工現場が3Dデータではなく2Dデータを要求する理由はいくつか考えられるが、その1つは3Dデータが持つ閲覧性の悪さであると考えられる。3Dデータはその特性上、どうしても2Dデータと比較して“手早さ”と“見易さ”で劣ってしまう。本発表では、3Dデータが抱えるこれらの問題を解決し、加工現場で紙図面ではなく3Dデータで業務を行う手法を、特に設計変更時のシチュエーションで紹介する。  具体的には以下の技術を、デモを交えて紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比較結果の超高速表示</li> <li>・形状比較による設変箇所のリスト化</li> <li>・フィーチャ認識による、フィレット/面取り/穴径に関する差異の明確化</li> </ul>
<p>11:40～ 12:40</p>	<p>休憩（昼食）</p>
<p>12:40～ 13:10</p>	<p>プログラム④  <b>演題：「3D データ活用で現場効率化を実現する XVL その最新情報と活用事例」</b>  <b>発表者：ラティス・テクノロジー株式会社</b>  <b>技術コンサルティング本部 マネージャー 神宮路 勝</b></p> <p>内容：  製造業における 3D データ活用のデファクト化へ向けて進化を遂げる XVL は見るだけのビューワに留まらず金型業界での図面レスや iPad 活用など更なる現場効率化を実現する 3D データ活用ソリューションを提供している。  当日は XVL 最新情報やロードマップ等を紹介する。  また、今回は活用事例紹介として(株)ツバメックス 荒井氏より XVL の現場活用事例と今後の展望について発表頂く。</p>
<p>13:10～ 13:40</p>	<p>プログラム⑤  <b>演題：「3D データの現場活用を実現するために必要な道具と、その実現までの道のり」</b>  <b>発表者：株式会社ツバメックス</b>  <b>金型部 主任 荒井 善之</b></p> <p>内容：  現場の必需品となるまで 10 年。  XVL が 3D データとして活用されるに至ったロードマップを振り返り現在の問題点を踏まえた今後の展望を紹介する。  具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10 年の道のり</li> <li>・現場の求める情報とは</li> <li>・現場はシンプル is ベスト！</li> <li>・可能性の答えは使い手にあり</li> <li>・展望の鍵を握る上流工程と上流ユーザー</li> </ul>

<p>13:40～ 14:10</p>	<p>プログラム⑥  <b>演題：「弊社の多角化事業の実態」</b>  <b>発表者：株式会社田口型範</b>  <b>取締役 川口本社工場長 鈴木 昇</b>  <b>内容：</b>      鋳造用木型・金型の設計・製作をメインとして来た当社も、それらの技術の延長である鋳造・試作部門、インペラ等の回転体などの加工を行う5軸加工部門が主要な部門となっております。これらの部門の立上げの経緯と最近の動向等を発表します。</p>
<p>14:10～ 14:20</p>	<p>休憩</p>
<p>14:20～ 14:50</p>	<p>プログラム⑦  <b>演題：「金型作成にまつわる周辺技術の開発」</b>  <b>発表者：株式会社明輝</b>  <b>生産技術・開発部 河野 充和</b>  <b>内容：</b>  <b>【金型洗浄用 SafetyCleaner の開発】</b>      突き当て（押し切り）、擦合せ作業に使用する当たり検査剤の洗浄用に開発。環境へ配慮し使用量が少なくても洗浄効果が期待できる。  <b>【水溶性切削油希釈水 明水の開発】</b>      水と比べ切削作業時に発生する摩擦熱、せん断熱を抑制、工具硬度の低下を防ぎ磨耗を最小限にとどめる。防錆、防腐効果があり水溶性切削油のロングライフ化も可能  <b>【金型重量測定器の開発】</b>      金型の総重量を計測できる金型重量測定機の開発。測定範囲は61tまで。軽量コンパクト設計。測定機自体が移動式なので金型の移動時間など測定にかかる工数、費用の削減が可能。  <b>【金型開き量検出装置の開発】</b>      接触式センサを複数使用、射出成形作業時の型開き量をノートパソコンにリアルタイムに表示し記録する。画面を変更すると接触式センサ毎の金型開き量をグラフに表示。設定以上の樹脂充填オーバーバック状態を検出できる。</p>
<p>14:50～ 15:20</p>	<p>プログラム⑧  <b>演題：「フィリピン（セブ島）での金型工場立ち上げ報告」</b>  <b>発表者：株式会社ダイ精研</b>  <b>専務取締役 岩壁 清行</b>  <b>内容：</b>      現在フィリピンのセブ島で金型工場の立ち上げを行っています。上手に海外の工場が立ちあがった話は色々と聞く機会が有ると思いますが、立ち上げ途中のリアルな苦労話はなかなか聞く機会が無いと思います。      まだ上手に立ち上がったと言えるレベルではありませんが、海外展開を検討している方々の参考になればと思い、工場立ち上げの現状を発表します。</p>

15:20～ 15:30	休憩
15:30～ 17:00	<p>プログラム⑨  パネルディスカッション  テーマ：「海外工場立ち上げ よもやま話」  最近、海外工場を立ち上げた会員企業を集め、  日本との人件費などコスト差、マネージメントや生産管理  の違い、設備の違いなどについてディスカッションする</p> <p>司会：岩壁 清行（株式会社日本デザインエンジニアリング 代表取締役社長）</p> <p>パネラー：（1）池上金型工業株式会社  （2）昭和精工株式会社  （3）株式会社明輝  （4）株式会社長津製作所</p>
17:00	閉会
17:15～ 18:45	懇親会（8階レストラン「シェーンザール」で希望者のみ）

以 上



一般社団法人日本金型工業会東部支部 第41回金型関連技術発表講演会 参加申込書

メール [y.watanabe@jdmia.or.jp](mailto:y.watanabe@jdmia.or.jp) FAX 03-5688-1456

**\* 参加されない方は返信の必要はございません**

平成25年11月13日（水）五反田・ゆうぼうとで開催する  
「第41回金型関連技術発表講演会」に

\* 下記のどちらか該当する（ ）内に○印を付けてご返信ください。

（ ） 講演会・懇親会の両方に参加します

（ ） 講演会のみ参加します

会社名

参加者役職・氏名（複数名申込可能ですが、調整させていただく場合がございます）

連絡先住所・TEL・FAX・E-MAIL：

連絡欄（パネルディスカッションで聞きたいことがありましたらお書き下さい）